

世界史 論述素材集 (part1)

2年1学期

年 組	氏名
-----	----

【基礎編】解答

- 問 1 「海の民」の侵入によりヒッタイト王国が崩壊。鉄器の製法を継承したドーリア人がギリシアへ南下し、ミケーネ文明を崩壊させた。(60 字)
- 問 2 複数の村落が軍事拠点のアクロポリス周辺に集住してポリスを建設した。各ポリスは独立国家だったが、オリンポス 12 神の信仰への信仰やオリンピック競技を通じてヘレネスとしての一体感を持った。(89 字)
- 問 3 リュクルゴス。征服者のスパルタ人が参政権を独占し、軍事訓練に励んだ。半自由民のペリオイコイを商工業に従事させ、先住民のヘイロータイを隷属民として農業労働に従事させた。(82 字)
- 問 4 重装歩兵として従軍できる富裕平民に参政権を拡大する財産政治をおこなった。また貧困平民の債務を帳消しにし、債務奴隷を禁止したが、土地の分配は行わず、不満を残した。(80 字)
- 問 5 クレイステネスは貴族の 4 部族制を廃止し、居住地に基づく十部族制に改めて民会の単位とした。また僭主の出現防止のため、民会が危険人物を追放できる陶片追放を制度化した。(81 字)
- 問 6 サラミス海戦で三段櫂船の漕ぎ手として無産市民が活躍した。彼らが参加できる民会を最高機関とし、将軍以外の官職を抽選制にした。のち扇動政治家が民会を左右し、衆愚政治に陥った。(85 字)
- 問 7 重装歩兵として従軍した平民が参政権を貴族に要求。聖山事件を機に平民会と護民官を設置。リキニウス法でコンスル 1 名を平民から選出、ホルテンシウス法で平民会の立法権を認めさせた。(86 字)
- 問 8 長期の従軍と属州からの安価な穀物の流入により、中小農民が無産市民へと没落した。一方、属州からの利益を独占した貴族が土地を買収し、奴隷を用いたラティフンディアを営んだ。(83 字)

問 9 元首政。元老院と協調してアウグストゥスの称号を贈られ、元老院代表のプリンケプスを自称するなど共和政の伝統を尊重した。その一方で多くの官職を兼任し、事実上の帝政を開始した。(85 字)

問 10 同盟市戦争を機にイタリア半島全土に付与。傭兵に採用した属州民にも拡大し、カラカラ帝の勅令により全属州の自由民に付与した。(60 字)

問 11 ポエニ戦争期、奴隷を使役してオリーブなどの商品作物を生産するラティフンディアが成立した。3 世紀には小作人コロヌスを用いて自給用穀物を生産するコロナートゥスに転換した。(84 字)

問 12 皇帝崇拜と伝統的な多神教を認めないキリスト教徒をディオクレティアヌス帝が迫害。コンスタンティヌス帝はミラノ勅令でキリスト教を公認し、テオドシウス帝は国教とした。(80 字)

問 13 ニケーア公会議でアリウス派、エフェソス公会議でネストリウス派を異端として追放し、アタナシウス派三位一体説が正統とされた。(60 字)

問 1 殷。邑の連合体の盟主として王は神権政治で統治した。青銅器を用いた祭祀、甲骨を用いた占卜を行い、結果を甲骨文字に記した。(59 字)

問 2 周は血縁に基づく封建制度で治めた。王は一族功臣を諸侯として世襲させ、封土を授与する代わりに軍役・貢納を負わせた。(56 字)

問 3 家族愛の仁を基礎とし、孟子は性善説から天命を受けた有徳者による易姓革命を、荀子は性悪説から礼による民衆教化を説いた。(58 字)

問 4 秦は郡県制。皇帝が郡守・県令を直接任命する中央集権体制。前漢は郡国制。諸侯国を復活したため、のちに呉楚七国の乱を招いた。(60 字)

問 5 秦の始皇帝は法家の李斯の建言により、焚書・坑儒で儒家を弾圧した。前漢の武帝は儒家の董仲舒の建言により、儒学を官学化した。(60 字)

問6 匈奴挾撃のため張騫を大月氏に派遣、衛青に匈奴遠征を行わせ、タリム盆地を支配し、敦煌郡などを置いた。南では南越を滅ぼして日南郡などを置き、東では衛氏朝鮮を滅ぼして楽浪郡などを置いた。(90 字)

問7 後漢の西域都護・班超の部下、甘英が安息経由で大秦の条支に至った。後漢末には大秦王安敦の使者と称する者が日南郡に來航した。(60 字)

問8 黄巾の乱で後漢が崩壊し、魏・呉・蜀の三国時代を経て晋が再統一した。八王の乱に乗じて遊牧民の五胡が侵入し、鮮卑が統一して北魏を建てた。江南では東晋・南朝と漢人王朝が存続した。(86 字)

問9 豪族の大土地所有が拡大、失地農民は黄巾の乱を起こした。戦乱で生まれた荒地の国有化と農民への分配、大土地所有の制限が試みられ、魏は屯田制、晋は占田・課田法、北魏は均田制を実施した。(89 字)

【応用編】

問1 前者はミイラ・ピラミッドのように宗教的な文化がみられる。後者は六十進法や太陰暦のように数学・暦法など実用的な文化が発展した。(60 字)

問2 前者は征服した民族を強制移住させて労働させるなど高圧的に支配をしたが、後者はユダヤ人を解放したように寛容政策をとった。(57 字)

問3 中央集権国家であり、強力な常備軍や官僚を整備した。地方を分割し、幹線道路を建設、これらをまかなうための徴税機構も整備した。(60 字)

問4 明確な一神教を生み出した唯一の民族で、この神ヤハウエと契約を結んだユダヤ人のみが救われるとする排他的な選民思想をもつ。(58 字)

問5 セレウコス朝シリアの支配からパルティアが独立し、領域を拡大して、ローマと戦った。中国の来訪者甘英は安息国と名づけた。3世紀はじめササン朝に交代し、シャープール1世はローマを苦しめた。(90 字)

- 問6 商工業の発展により貨幣経済が浸透し、市民は武器自弁可能となり、重装歩兵として軍隊の主力となって参戦するようになった。(57字)
- 問7 前者は購買奴隷で個人が所有し、工場・鉱山・畑で働かせた。後者は被征服民の国有奴隷で市民が数家族をもち、農耕に従事させた。(59字)
- 問8 ローマの平和により戦争奴隷の供給が減少し、奴隷価格が高騰したことにより、大地主の土地に隷属したてコロヌスが発生した。(57字)
- 問9 前者は易姓革命という王朝の交代にすぎず、体制変革が起こらないのに対し、後者は被支配者が支配者になり社会体制の変革を伴う。(59字)
- 問10 封土を与えることは共通しているが、前者が血縁関係による氏族制的性格が強いのに対し、後者は個人間の双務的契約関係である。(58字)
- 問11 封建制は王族・功臣諸侯らに土地を与えて世襲させるが、郡県制は君主が全国土を直轄地として非世襲の官僚を派遣して統治する。(58字)
- 問12 いずれも多民族を軍や官僚によって支配する世界帝国で、ともに農業中心の社会であった。後者には皇帝を抑制する元老院があり市民権を拡大したが、前者は市民権を与えなかった。前者は法家・儒家の思想で統一したが、後者には思想統一の政策はなかった。(117字)

【中国史 魏晋南北朝～宋】

問1 紀元前後から20世紀初めまでの官吏登用制度の変遷について述べなさい。

郷挙里選 殿試

問2 魏晋南北朝期の民族移動について、華北と江南を主に述べよ

五胡 東晋

問3 唐の政治体制を説明せよ

貴族 門下省

問4 宋皇帝と唐皇帝の権力のちがいについて説明せよ

問5 唐と宋の外交政策のちがいについて述べよ。

都護府 征服王朝

問6 北魏以前と遼・金以降の征服王朝の中国支配の仕方について、比較しなさい。

原住地 二重統治体制

問7 王安石の新法が必要となった内的・外的要因を述べよ。

官僚 歳幣

問8 唐までの都市と宋以降の都市のちがいについて説明せよ。

市制 政治都市

問9 均田制と府兵制の関連と変化について述べよ。

租庸調 募兵制

問10 租庸調制と両税法の違いについて述べよ。

問11 唐末～宋の農業の発展について説明しなさい。

占城稲 田植え

問12 宋学の政治的役割について論ぜよ。

皇帝独裁 大義名分論

【西欧中世史】

問1 4～10世紀におけるヨーロッパへの民族の流れはどのように展開したか説明しなさい。

ゲルマン人 マジャール人
